

新任ドクター ご紹介

地域連携室室長に 菊地 三弥 先生(消化器内科) 就任!



菊地 三弥 先生

10月1日より、地域連携室室長として、新任の菊地先生が就任されました。
これからの中春会病院に新しい力が加わり、さらに地域との連携を密にしてまいります。

この度、令和2年10月1日より中春会病院に内科医（専門 消化器内科）および地域連携室室長として赴任いたしました菊地 三弥と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。私は兵庫医科大学を卒業後、公立学校共済組合 近畿中央病院（兵庫県伊丹市）で初期研修を行い、その後同院消化器内科で後期研修医として勤務いたしました。

平成30年4月より京都桂病院消化器内科（京都市西京区）に赴任、消化器内科医として、より高度な知識・技術の習得を目指すとともに、肺炎や尿路感染症などの特に高齢者で比較的頻度の高い疾患の診療や救急業務などを通じて、専門分野のみにとらわれない臨床医としてのスキル向上を目指し研鑽を積んで参りました。

中春会病院は 60床と小規模ながらも、医療・看護・介護と切れ目のないサービスの提供を行う地域密着型の医療法人であり、これまでの経験を最大限に活かして患者・利用者の皆様に「より良質な医療・看護・介護」を提供できるよう邁進して参る所存です。

またこの度は、若輩ながら地域連携室室長という重責を賜りました。これまで以上に病診連携・病病連携をより密に行うことによって、乙訓地域の医療・介護の発展に寄与できればと考えております。

今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

プロフィール

【専門】 消化器内科

平成26年 3月 兵庫医科大学 卒業

平成26年 4月 公立学校共済組合 近畿中央病院 臨床研修医

平成28年 4月 同 消化器内科

平成30年 4月 京都桂病院 消化器センター 消化器内科